

職員9名を第4期水道技能スペシャリストに認定しました

1 趣旨

川崎市では、事故及び災害発生時における危機対応能力の向上を図るために、平成22年度より、上下水道局の技能職員及び業務職員の中から、水道管の配管や漏水修理について特に高い技能を有する職員を、3年任期で『水道技能スペシャリスト』として認定しております。

第4期となる今回は、昨年実施した選考会にて特に高い技能を有することを確認した職員9名について水道技能スペシャリストに認定し、上下水道事業管理者から認定証書を授与しました。

2 認定証書授与式の概要

日 時：平成31年3月18日（月） 16：00～16：30

場 所：第2庁舎4階会議室

参加者：上下水道事業管理者 金子 督

水道技能スペシャリスト9名

3 授与式の様子



【問い合わせ先】

川崎市上下水道局
水道部水道管理課 担当 筒井
電話 044-200-3146

水道技能スペシャリスト制度と取組 ～技術・技能の継承と危機管理能力の向上を目指して～

1 スペシャリスト制度の目的

事故及び災害発生時において、最小限の漏水・断水で迅速に管路の復旧を行える能力の維持向上を目的とし、水道管の配管や漏水修理について、特に高い技能を有する職員を「スペシャリスト」と認定し、危機対応能力の向上を図る。

2 制度の概要

●制度策定時の課題

- 水道管路における漏水事故への対応
水道管の老朽化に対する緊急的な対応が求められている。
- 災害時の対応力の強化
限られた人員で対応することが想定されることから、危機管理についての意識向上と対応力が求められる。
- 技術・技能の継承及び育成
職員数の減少や職員の高齢化による技術・技能の継承が危惧されている。

●スペシャリスト制度の活用による課題の解決

- 漏水事故対応の強化
漏水事故を想定した修理訓練を実施する。
- 災害時の対応力強化
市防災訓練、他都市との応援訓練に積極的に参加し、実演訓練を実施する。
- 技術・技能の継承に向けた取組
水道技能向上のため、スペシャリストが自ら研修を企画し、開催する。
スペシャリスト活動の経験を職場へ還元する。
また、第4期スペシャリストから、再任者を配置することによりスペシャリストの経験をより円滑に継承していく。

3 危機管理対応力の向上を図るスペシャリスト



漏水事故想定訓練



熊本地震 復旧応援



他都市との給水タンク注水訓練

4 国内・国際貢献事業の取組

川崎市上下水道局では、水道技能スペシャリスト(局職員)が講師を務めることにより、高い技能をお伝えすることが出来ます。

水道技能スペシャリストとは、職員の中から、水道管の配管や漏水修理について、特に高い技能を有する職員を「水道技能スペシャリスト」として認定し、危機対応能力の向上を図る制度を運用しております。
東日本大震災や熊本地震の応援時には、水道技能スペシャリストを中心に応援隊を編成しており、被災地で状況に応じて迅速に対応することが出来ました。

